

APPRECIATE 2016.10.12. (Wed) ~ 10.30. (Sun)

「今を生かされていること」を楽しみ、感謝することによって溢れるエネルギーが、
新しいステージへの扉を開いてくれる。



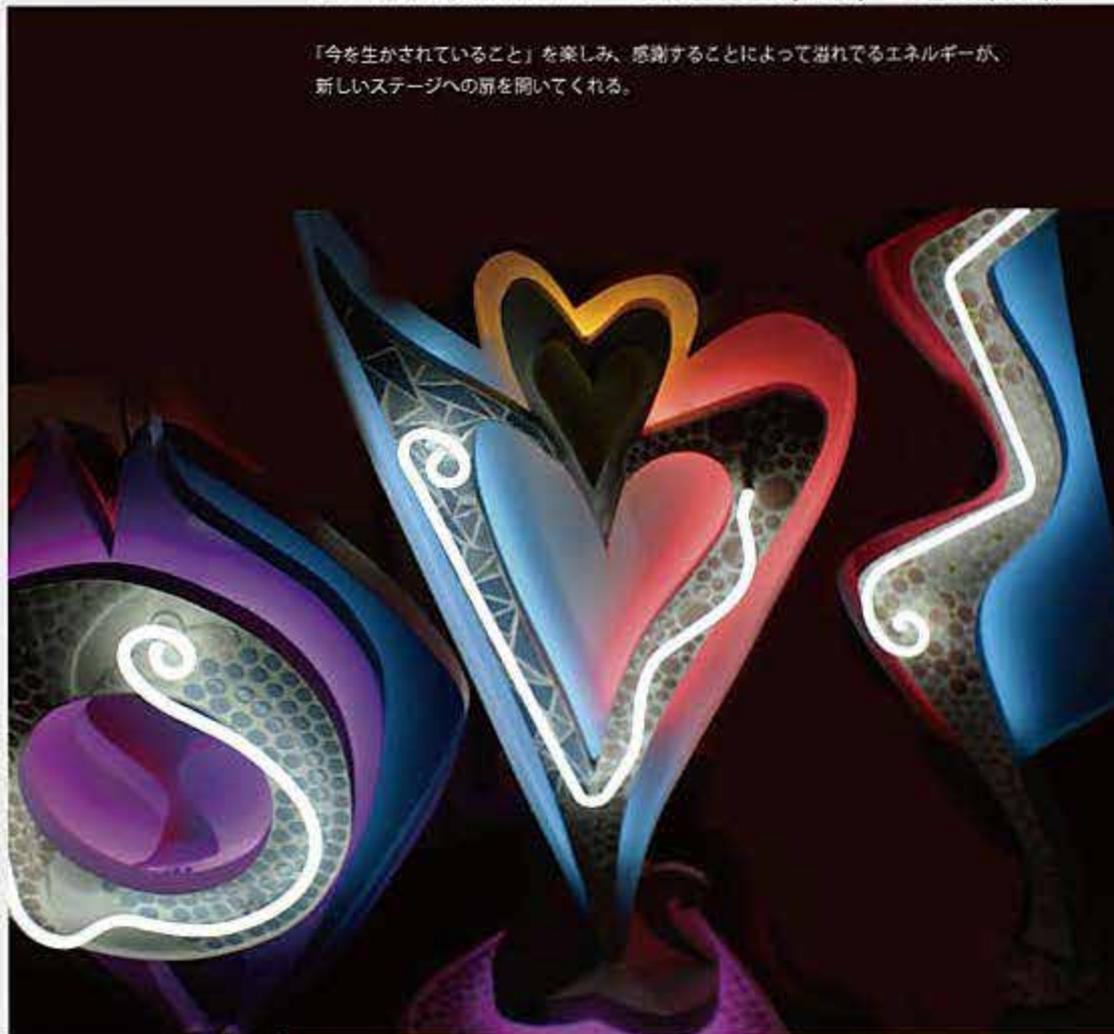
〒507-0901 多治見市笠原町 2082 番地の 5
TEL 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114
<http://www.mosaic-tile-museum.jp>

展期時間～9時～17時 (入館は開館の30分前まで)
休館 日・月曜日 (休日の場合は翌平日)、年末年始
観覧料—【個人】常設 300円、本展(入場券) 1,000円
【団体 (20名以上)】常設 250円
高校生以下は無料
①療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者手帳をお持ちの方、
及び、その付き添いの方1名は無料です。
②企画展の場合は別々定めます。

アクセス【公共交通機関】

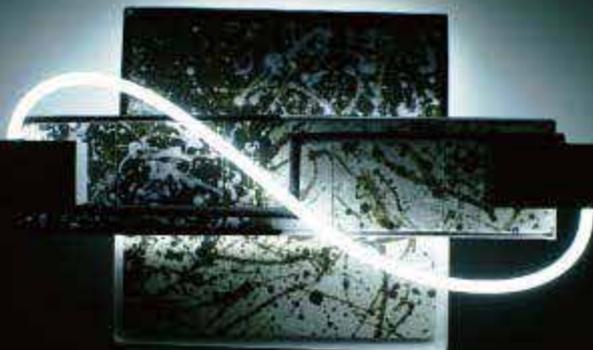
老志堂から、津中央本線下り、
多治見・中洲(15分)行き、多治見駅下車、
多治見駅から東武バス(1約20分の乗車)、
東武バス行き、豊水中心行きのにて、
モザイクタイルミュージアム下車、
【自動車】
多治見ICから約25分、
土岐産多治見ICから約15分。

※自動車は多治見ICから約25分、
土岐産多治見ICから約15分、
土岐産多治見ICから約15分、
土岐産多治見ICから約15分。



indoor exhibition TILE in NEON ART

美術館内 3F 展示



現世には相反するエネルギーを持ったものが混在する。
違うエネルギーが混じりあうとき、新たなエネルギーを生み出す。

昭和という時代には様々なエネルギーが生まれ、混在した。
昭和を形成したタイル、鉄、街を飾ったネオンの光に感謝し、
それらを素材としたネオンアート作品を展示し、「昭和」と「今」
がコラボレーションするノスタルジックな異空間を創造する。

neon artist TETSUO ABICO <http://www.bico-neon.com>

outdoor exhibition NEON FOREST

美術館外周展示・日夜常点灯

自然のエネルギーに感謝し、
2005年よりネオンアーティスト
安彦哲男によって制作され続け
増殖する作品「NEON FOREST」

美しく穏やかな森の中では、常に
「生と死」が繰り返されている。
森の中にある不思議なエネルギー
を表現するため、ネオンの光を
内蔵した鉄の彫刻をミュージアム
屋外に展示し、空間を創造する。

